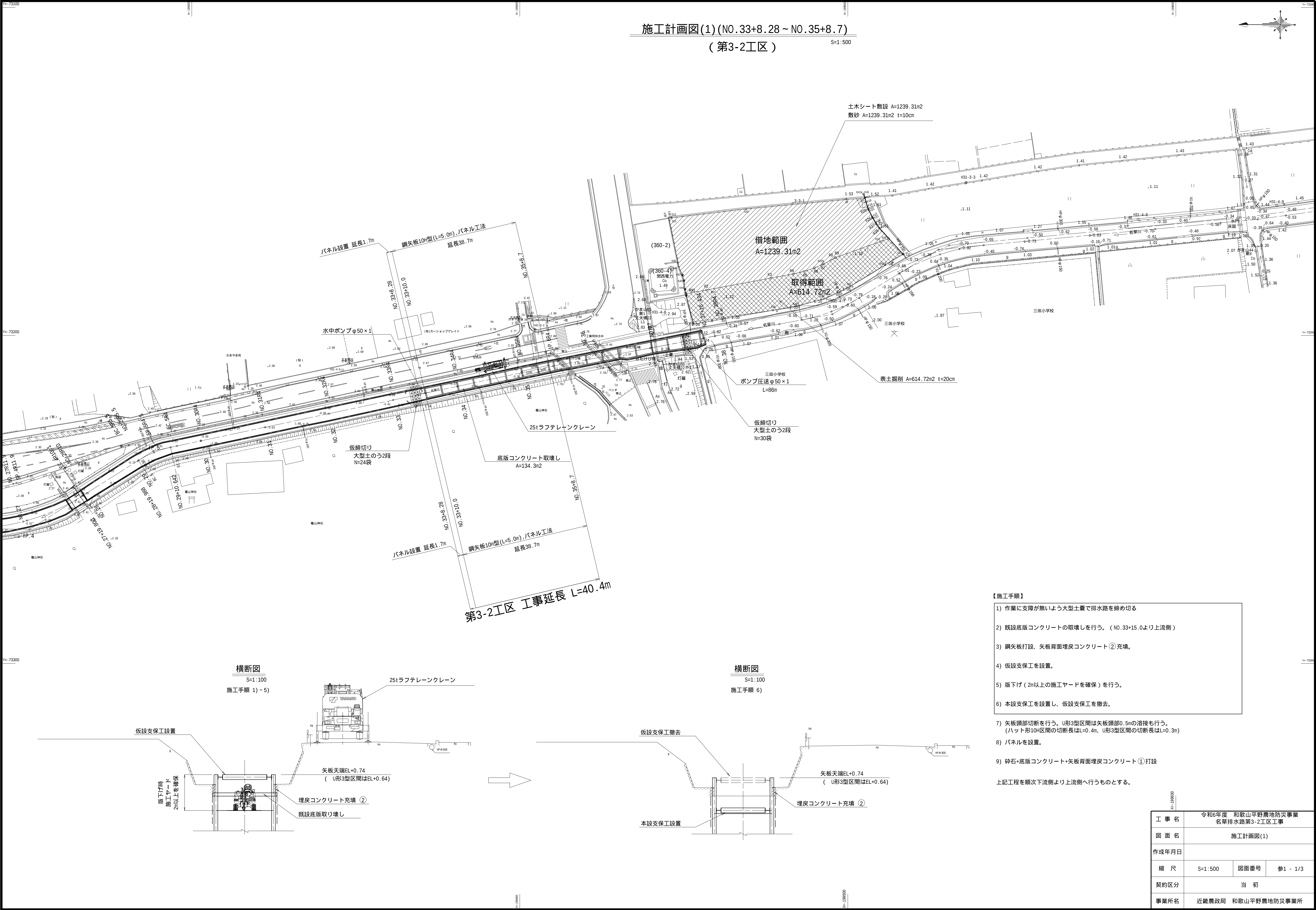


公告時から変更された部分について、朱書きで記載している。

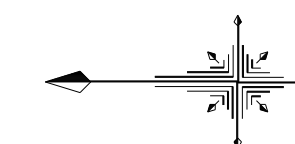
事業名	国営和歌山平野土地改良事業		
工事名	令和6年度 和歌山平野農地防災事業 名草排水路第3-2工区工事		
契約区分	当初	図面枚数	5枚
図面番号	図面の名称	枚数	備考
参-1	施工計画図	3	
参-2	土工図	1	
参-3	異形鋼矢板詳細図	1	
計		5	



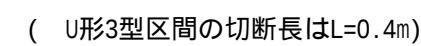
工 事 名	令和6年度 和歌山平野農地防災事業 名草排水路第3-2工区工事		
図 面 名	施工計画図(1)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:500	図面番号	参1 - 1/3
契約区分	当 初		
事業所名	近畿農政局 和歌山平野農地防災事業所		

(第3-2工区)

S=1:500



施工手順 7)



施工手順 8) ~ 9)



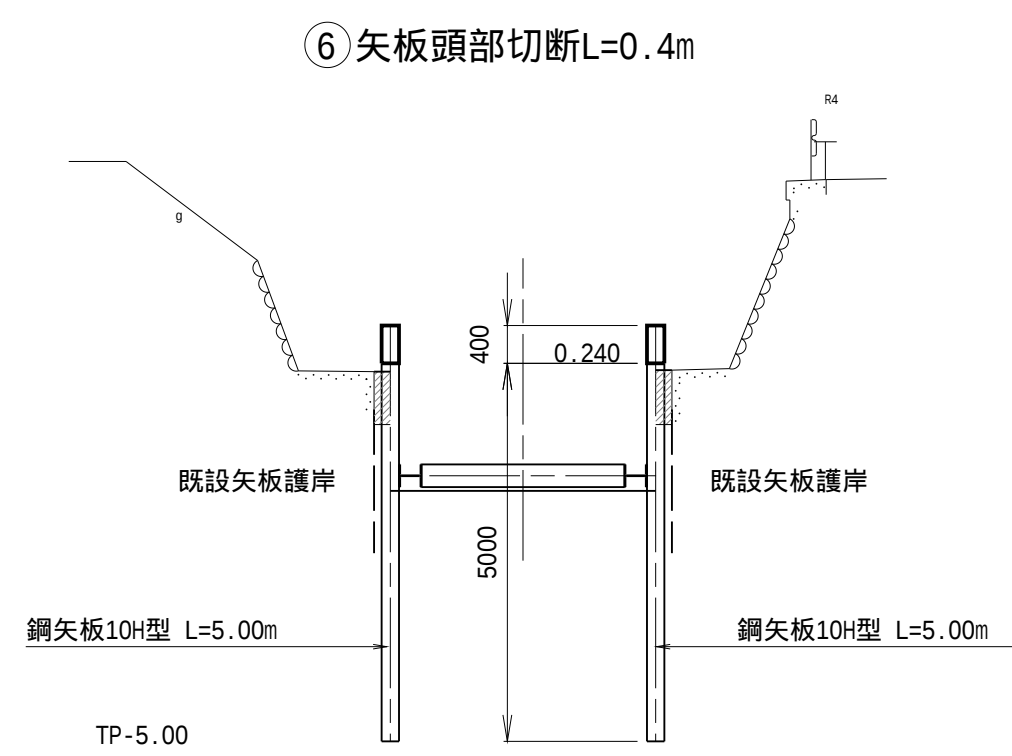
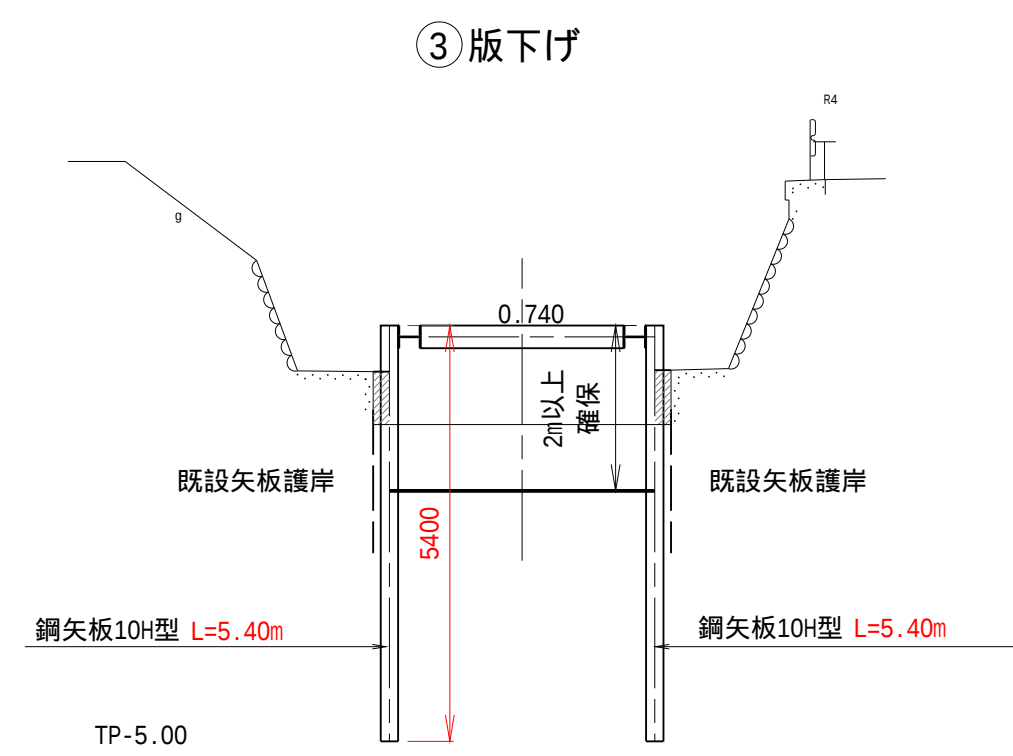
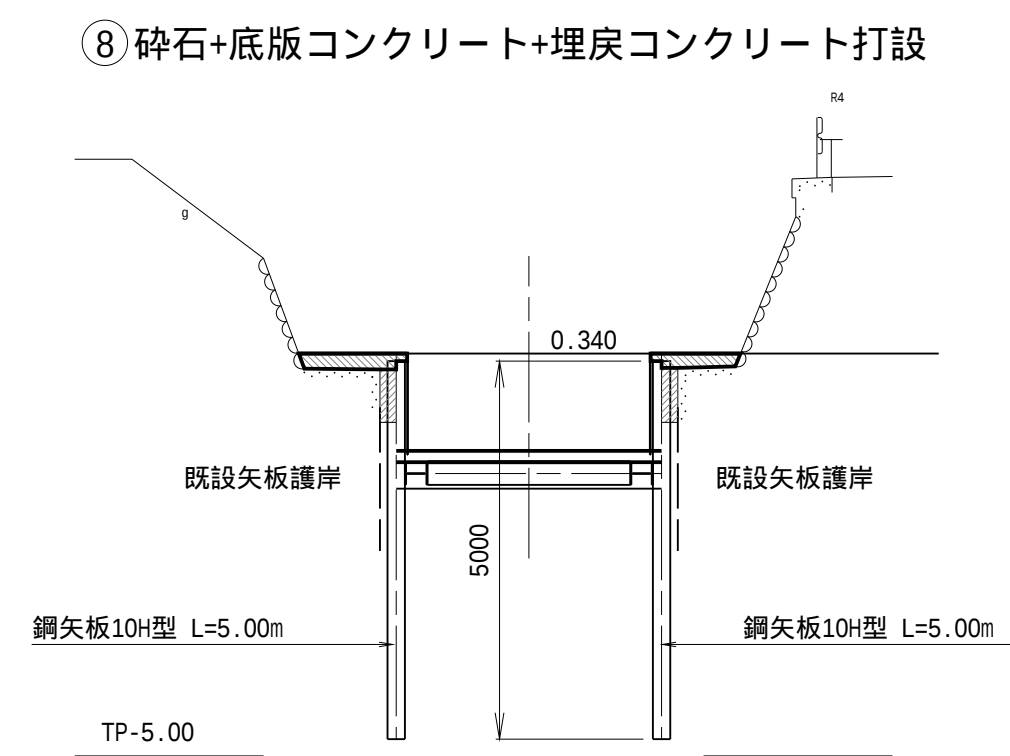
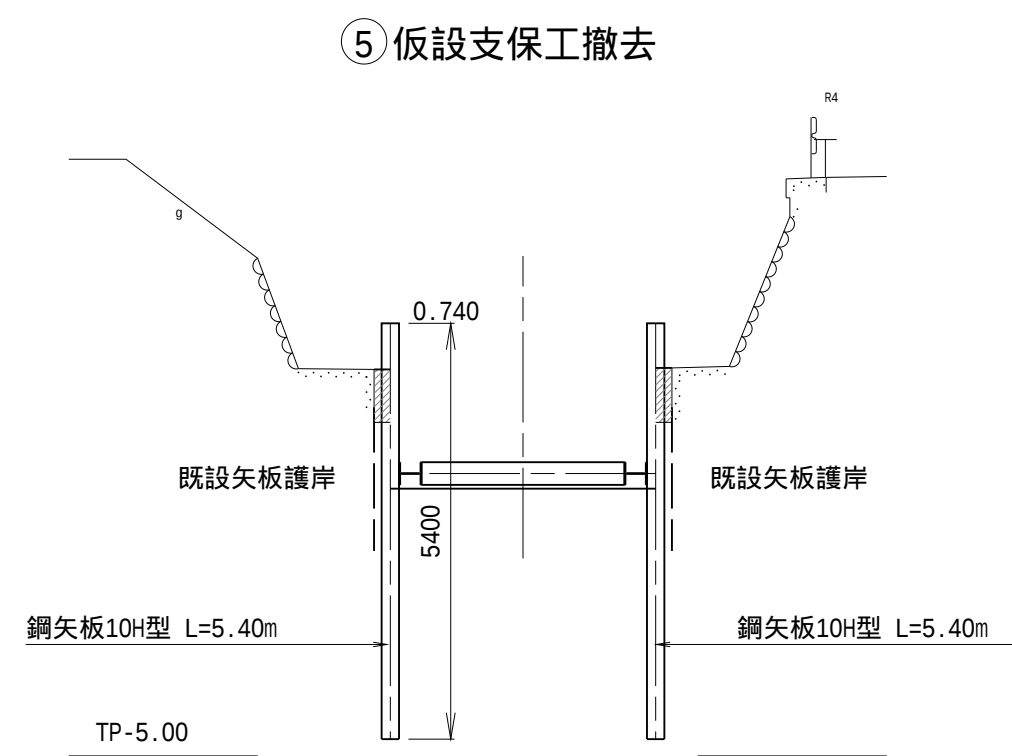
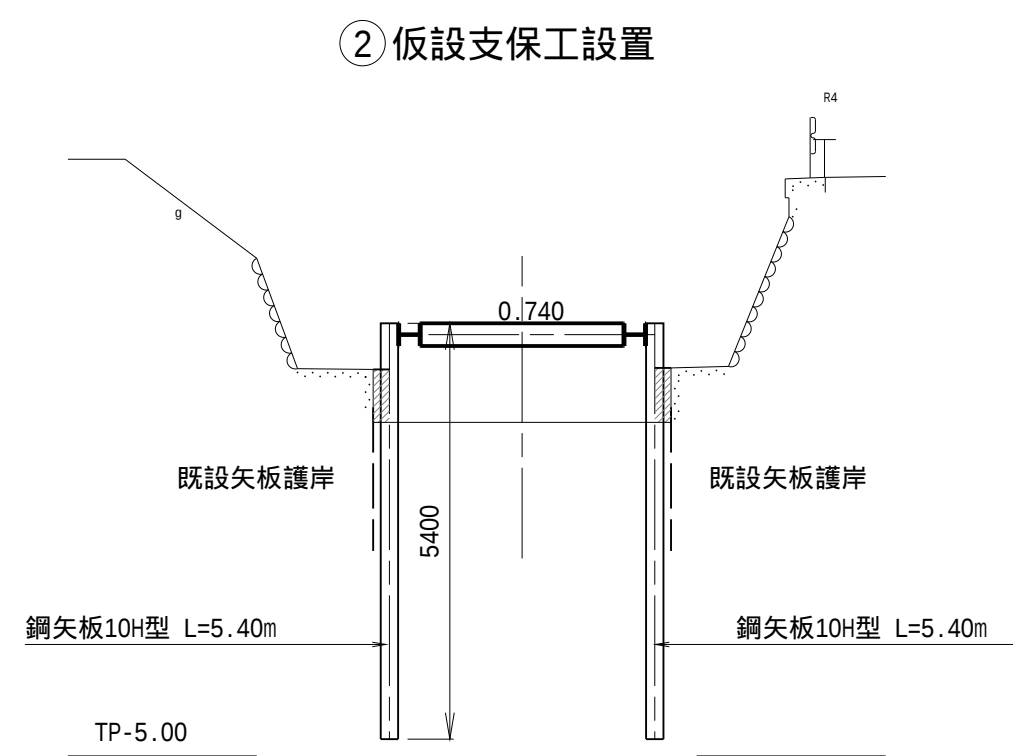
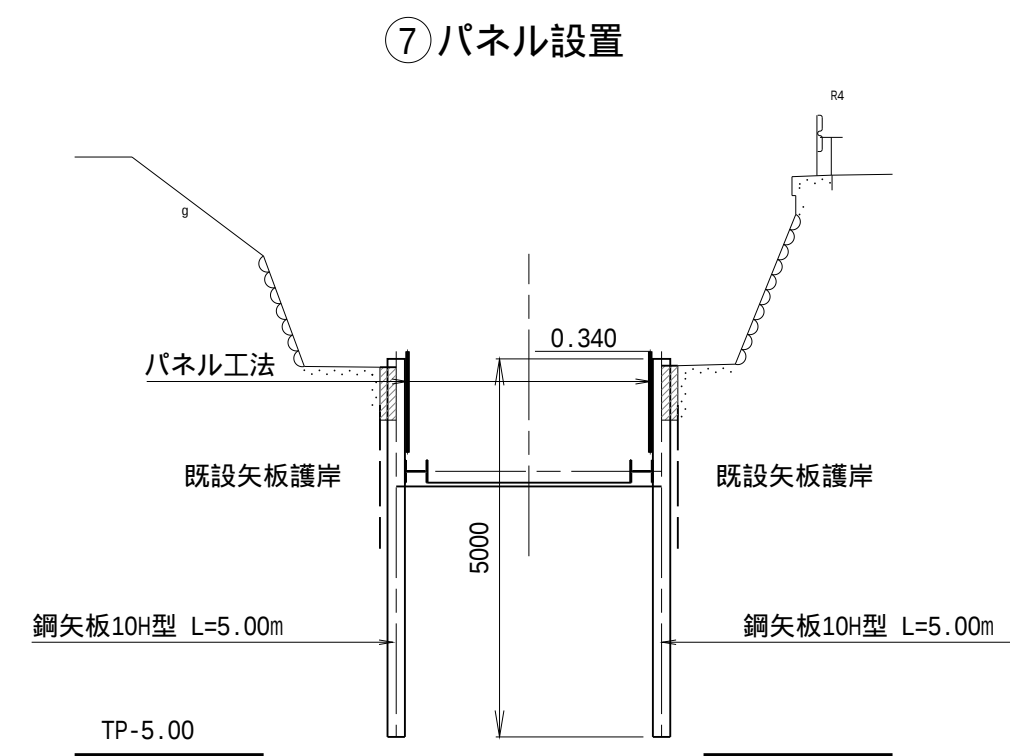
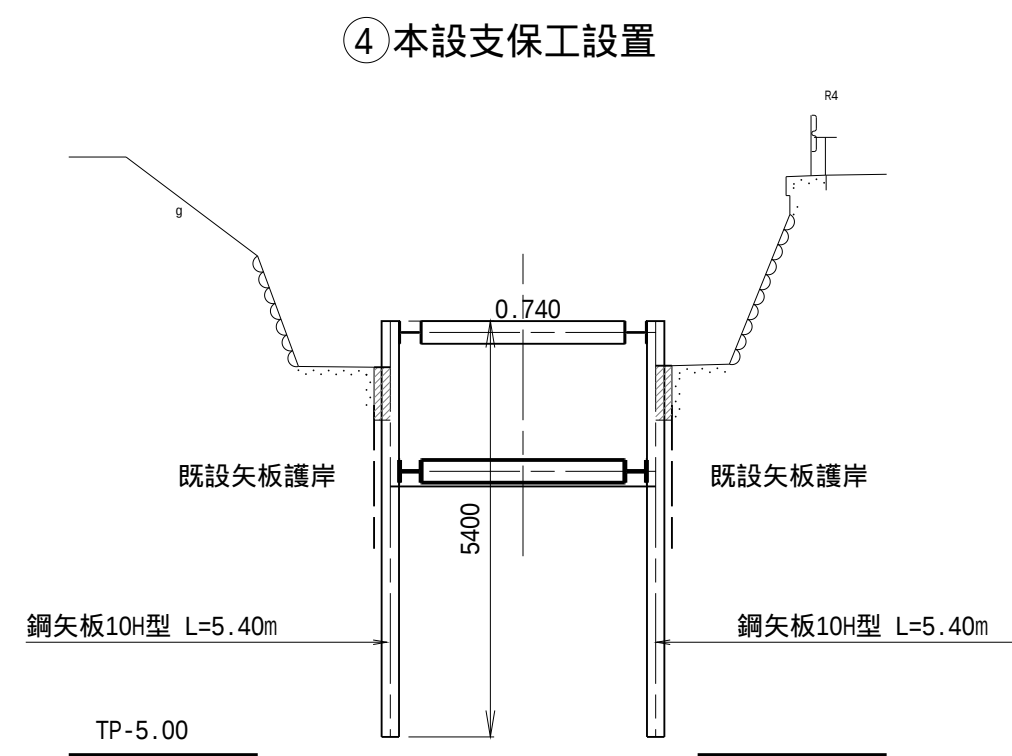
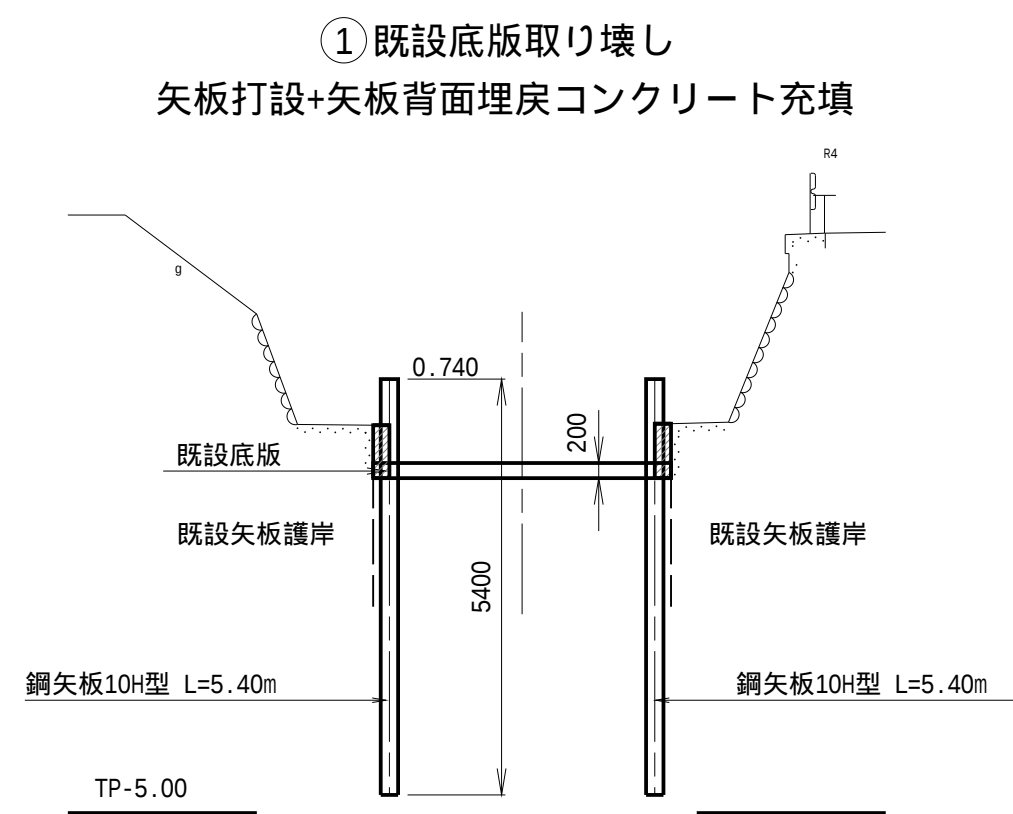
- 1) 作業に支障が無いよう大型土嚢で排水路を締め切る
- 2) 既設底板コンクリートの取壊しを行う。(NO.33+15.0より上流側)
- 3) 鋼矢板打設、矢板背面埋戻コンクリート②充填。
- 4) 仮設支保工を設置。
- 5) 版下げ(2m以上の施工ヤードを確保)を行う。
- 6) 本設支保工を設置し、仮設支保工を撤去。
- 7) 矢板頭部切断を行う。U形3型区間は矢板頭部0.5mの溶接も行う。
(ハット形10H区間の切断長はL=0.4m、U形3型区間の切断長はL=0.3m)
- 8) パネルを設置。
- 9) 砕石・底板コンクリート+矢板背面埋戻コンクリート①打設

上記工程を順次下流側より上流側へ行うものとする。

工 事 名	令和6年度 和歌山平野震地防災事業 名草排水路第3・2工区工事		
図 面 名	施工計画図(2)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:500	図面番号	参1 - 2/3
契約区分	当 初		
事業所名	近畿農政局 和歌山平野震地防災事業所		

施工計画図(3)(N0.33+10.0～N0.35+8.7)
(ハット型10H区間)

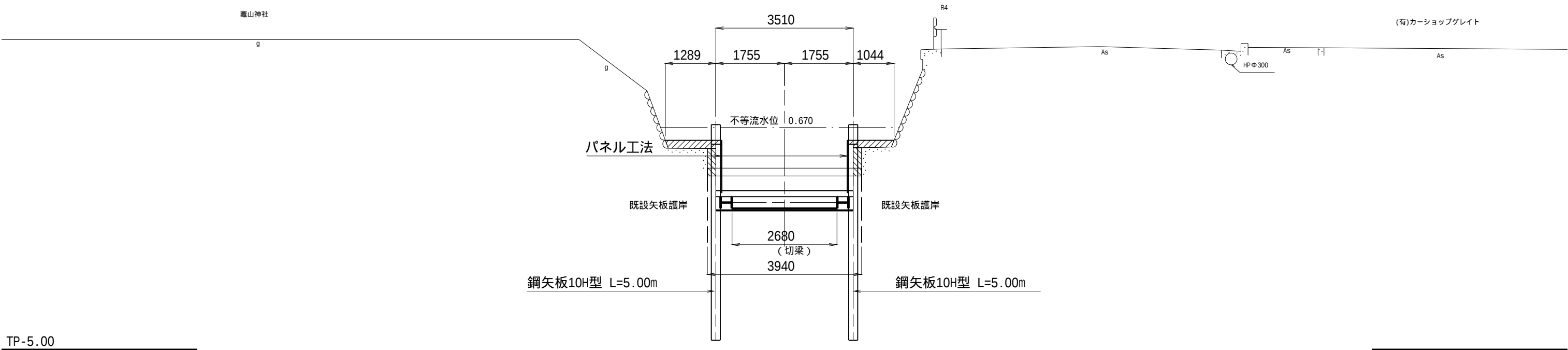
S=1:100



工 事 名	令和6年度 和歌山平野農地防災事業 名草排水路第3-2工区工事		
図 面 名	施工計画図(3)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:100	図面番号	参1 - 3/3
契約区分	S=1:100		
事業所名	近畿農政局 和歌山平野農地防災事業所		

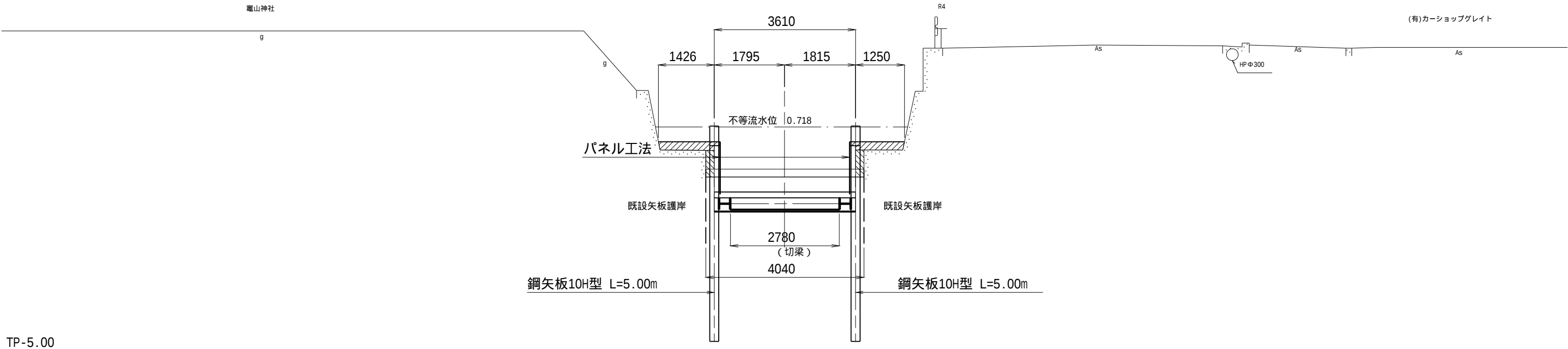
土工図
S=1:100

NO. 34
GH=-0.37
FH=-0.947



No. 34		単位
掘 削	3.1	m ²
盛 土	-	m ²
埋 戻	-	m ²
底版取壊し	-	m
基面整正	3.5	m
パネル高 (片)	1.34	m
天端コン	0.5	m ²
埋戻コン高	0.71	m

NO. 35
GH=-0.36
FH=-0.943



No. 35		単位
掘 削	3.2	m ²
盛 土	-	m ²
埋 戻	-	m ²
底版取壊し	-	m
基面整正	3.6	m
パネル高 (片)	1.34	m
天端コン	0.6	m ²
埋戻コン高	0.69	m

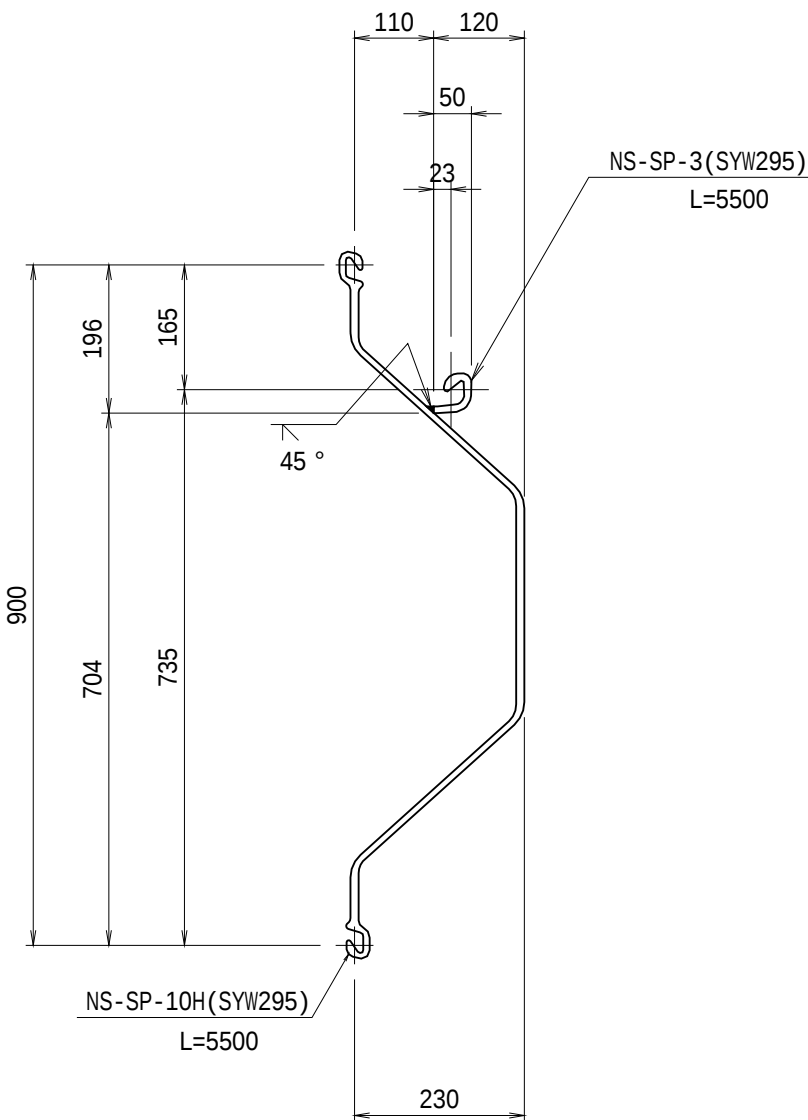
工 事 名	令和6年度 和歌山平野農地防災事業 名草排水路第3-2工区工事		
図 面 名	土 工 図 (1)		
作成年月日			
縮 尺	S=1:100	図面番号	参2
契約区分	当 初		
事業所名	近畿農政局 和歌山平野農地防災事業所		

異形鋼矢板詳細図

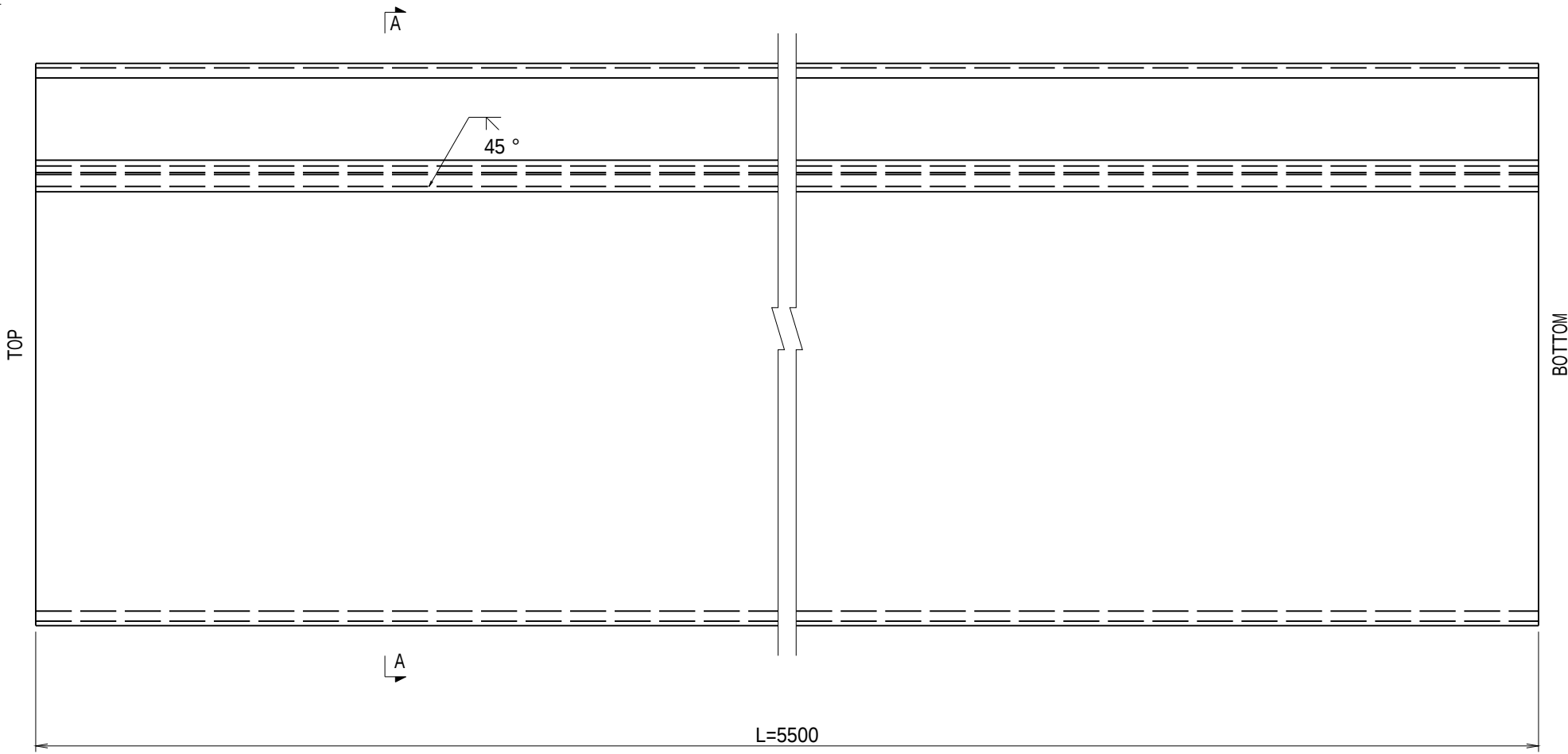
S=1:10

異形鋼矢板A

断面図

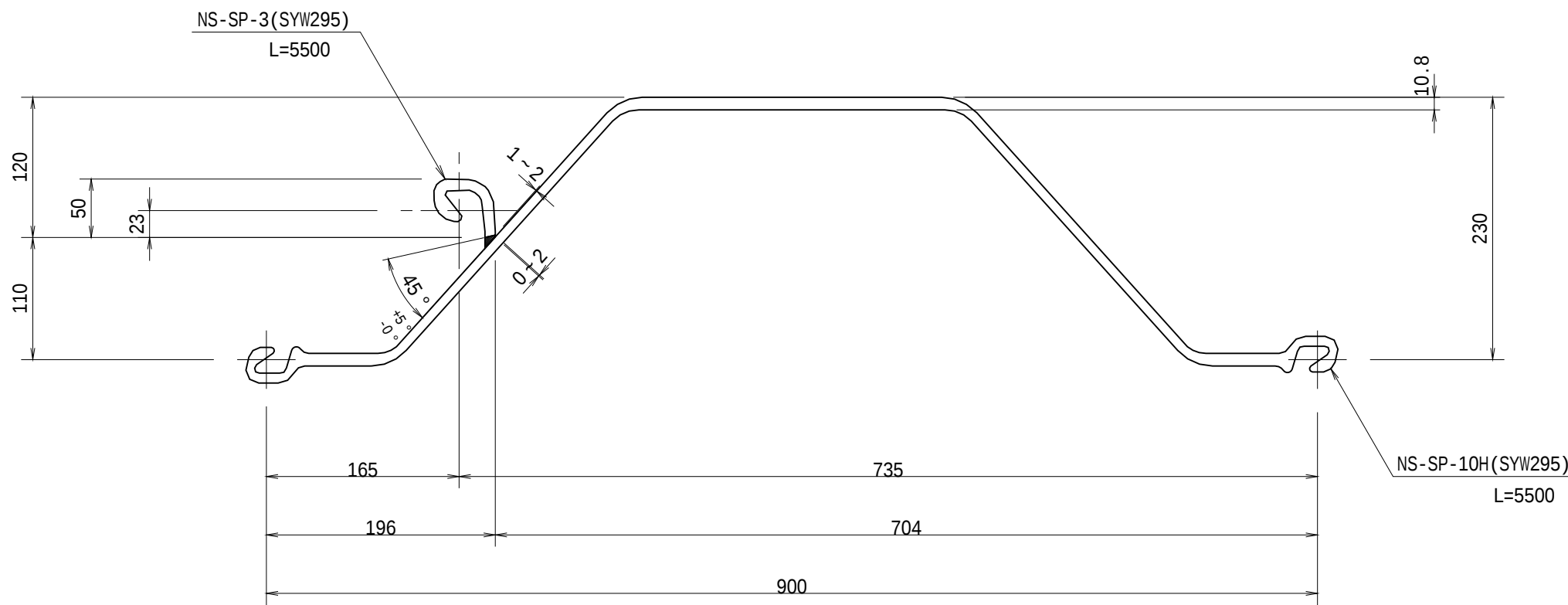


側面図



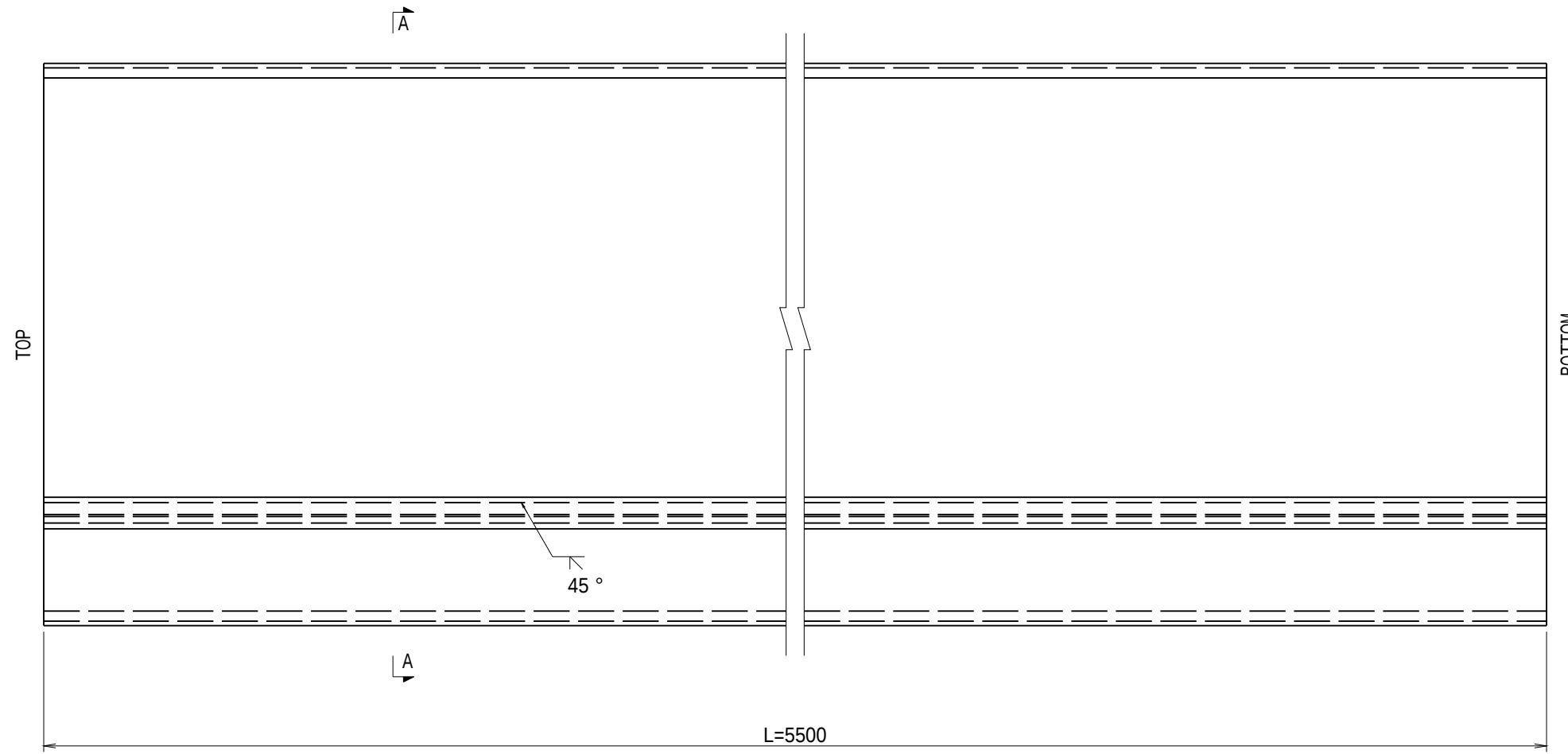
詳細図

A-A S=1:5



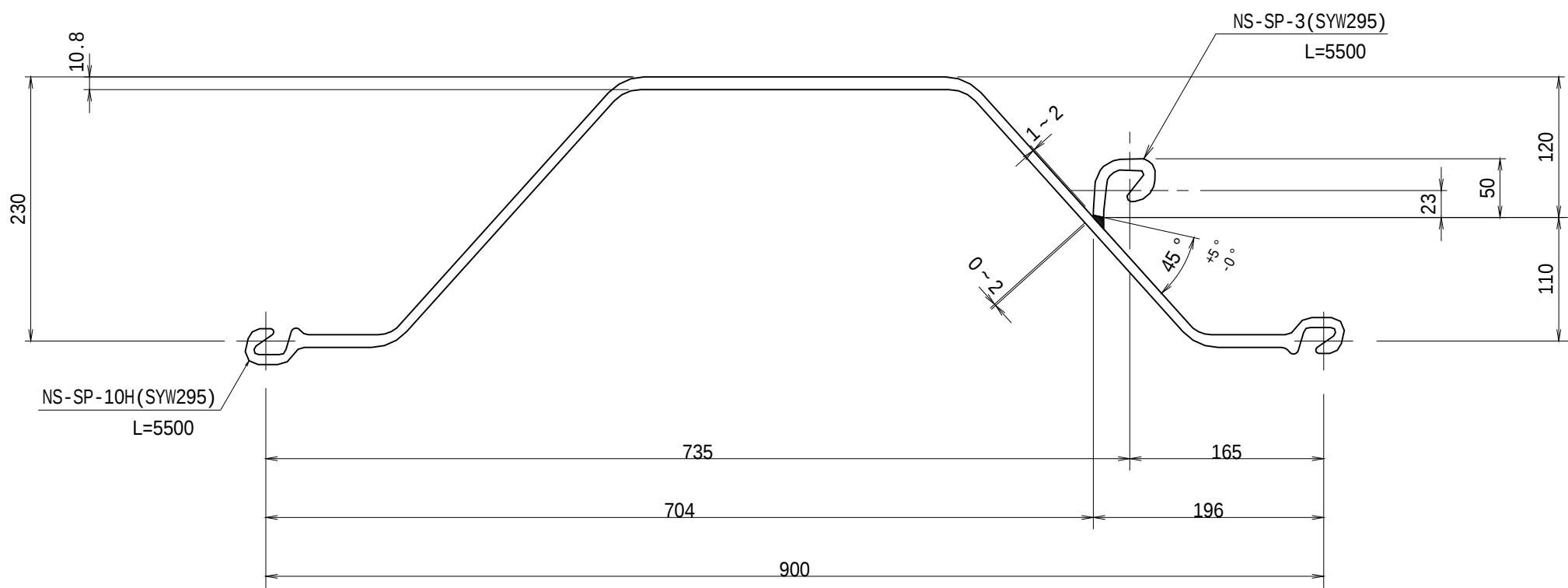
異形鋼矢板B

側面図



詳細図

A-A S=1:5



工事名	令和6年度 和歌山平野農地防災事業 名草排水路第3-2工区工事		
図面名	異形鋼矢板詳細図		
作成年月日			
縮尺	S=1:10	図面番号	参 - 3
契約区分	当初		
事業所名	近畿農政局 和歌山平野農地防災事業所		